

社会教育

人生100年時代の到来が予測される中、今まで以上に、市民一人ひとりが学び続け、学んだことを生かして活躍することができると期待される。生涯学習社会の実現を目指して、第5次社会教育中期計画に沿った各種施策を推進していきます。

また、郷土資料館、ふおれすと鉾山、カント・レラなどの社会教育施設においては、指定管理者やボランティア団体との協働により、効果的な学習活動が提供されるよう、努めていきます。



▲郷土資料館で、季節ごとの企画展示『SLG』を開催し、ボランティアの協力を得て実施していきます。

ふるさと教育

ふるさと教育については、登別の歴史や文化、自然などを活用し、全ての市民が、郷土への関心と愛着を深めながら心豊かに暮らすことができるよう、学びの機会の充実を図っていきます。

また、アイヌ文化に関しては、登別アイヌ協会を中心に市内関係団体の連携強化を図られるよう努めるとともに、刺しゅうなどの文化講座や各種講演会などの活動を通して、伝承と普及に努めていき

ます。

家庭教育

家庭教育については、家庭が全ての教育の出発点であることを基本に、親子の育ちを支えていくことが重要ですので、引き続き家庭教育学級を開設し、啓発資料の提供や学習機会の充実に向けていきます。

また、市内小学生が集団生活を体験する通学合宿や子どもたちの居場所づくりを進める放課後子ども教室は、子どもの望ましい生活習慣や、社会性、協調性を育む上で大きな成果をあげていますので、引き続き、地域ボランティア団体の協力を得て実施していきます。



▲ふおれすと鉾山に泊る宿舎の子どもの生活の様子を撮影した「通学合宿」

青少年の健全育成

青少年の健全育成については、学校・家庭・地域との連携のもと、登下校の見守り活動や街頭指導、巡回指導に取り組みとともに、学校や関係機関と情報を共有し、良好な環境づくりに努めていきます。

文化・スポーツの振興

文化・スポーツの振興については、登別市文化・スポーツ振興財団や登別市文化協会、登別市体育協会などと連携し、市民の文化活動への参加促進や芸術を鑑賞する機会の提供、各種スポーツ教室やスポーツ大会などの活動の充実に向けていきます。

また、東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業は、平成31年度、登別市水泳協会の協力のもと、水泳競技のオリンピックを招き、講演会や実技講習会を開催します。

本事業は、オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されている本市にとっては、子どもたちがスポーツ活動への意欲を高めることはもとより、世界に目を向けるきっかけづくりや国際理



▲オリンピックを講師に招き、世界レベルの技を体験した「東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業」

学校給食

学校給食については、近年の食材の高騰により給食の栄養基準の確保が困難になりますので、平成31年4月より給食費を改定することとします。

今後とも、安全で安心な給食の提供と衛生管理の徹底に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

図書館

図書館については、図書館活動を支援するサポーター制度を設置し、市民が主体的に図書館活動に関わることで体制の構築と活躍できる場の創出に努めていきます。

また、郷土の歴史や文化に関する資料の収集と整理、保存に努め、市民が学ぶことのできる環境づくりに取り組んでいきます。

以上、平成31年度の重点について申し上げますが、教育委員会としましては、未来を拓く人材の育成は、本市が持続的な発展を遂げるために極めて重要であるという認識のもと、総合教育会議を通して市長との連携を深めながら、教育行政の推進に努めていきます。

市民の皆さんや議会議員の皆さんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。